

加藤速了氏収集史料目録

柴崎 謙信

解題

本目録は、加藤速了氏が収集した史料を収録するものである。加藤氏は、摂津国島下郡佐保村馬場の農学者である小西篤好が著した『農業余話』と関連する文献を収集されている。本文書群は、令和3年(2021年)に茨木市立文化財資料館が寄贈を受け、柴崎が目録を作成した。

1 佐保村の概要

佐保村は、摂津国島下郡に属し、茨木川上流佐保川中流域に位置する。領主は、はじめ京都所司代役知、承応3年(1654年)に幕府領、慶安2年(1649年)に高槻藩領となり、幕末に至った(『角川日本地名大辞典 27 大阪府』角川書店、1983年)。

村高は、「元禄国絵図」では、「佐保庄ノ本村」664石余、「佐保神合村」106石余とあり、「天保郷帳」では、「佐保庄ノ本村」が664石5斗9升7合、「佐保神合村」が106石2斗2升3合(「摂津国絵図(元禄)」「摂津国郷帳(天保)」国立公文書館蔵)とある。「旧高旧領(明治元年<1868年)>」では、770石8斗2升である(木村礎校訂『旧高旧領取調帳 近畿編』近藤出版社、1975年)。

2 本文書群の概要

本文書群は計38点で、加藤速了氏が収集した小西篤好関係の史料からなる。小西篤好の『農業余話』(加藤速了氏収集史料<以下、加藤と略>1-1~5-2)や宮崎安貞の『農業全書』(加藤17-1~17-10)等の農書の板本のほか、篤好と深い関わりのあった平田篤胤の『気吹舎文集』(加藤15-1・15-2)を収める。

『農業余話』は小西篤好が佐保村での実践的研究をもとに自らの農業論を著した全2巻からなる農書で、平田篤胤の主催する気吹舎の後援を受け、文政11年(1829年)1月に初版が出版された。その反響は大きく、同年4月には菅原(武島)茂道により『農業余話』の抄本である『農業余話抄』(加藤11~14)が出版され、天保8年(1837年)には、山東京山によって『農業余話』や『農業余話抄』の内容を平易に紹介した『豊年百姓

鏡万作おどり』(加藤10)が出版された(茨木市史編さん委員会2016、加藤速了1975、山田龍雄ほか1979)。本文書群には、「佐保藤右衛門蔵版」と見える文政11年(1829年)1月の初版(加藤1-1・1-2、2-1・2-2)、文政11年5月に京都の書肆瑞錦堂丸屋善兵衛が出版した第2版(加藤3-1・3-2)、安政3年(1856年)に大坂心齋橋の書肆河内屋和助が出版した第3版(加藤4-1・4-2)がある。

この他、篤好の陰陽五行説に基づく作物の雌雄説を継承した宮負定雄の『草木撰種録』(加藤11)などの板本がある。

参考文献(五十音順)

- 茨木市史編さん委員会2016『新修茨木市史 第二巻通史II』茨木市
- 加藤速了1975『小西篤好の農学』私家版
- 加藤速了1992『蝸牛の話』私家版
- 加藤速了2016『農聖小西篤好翁生誕250年記念 偉い庄屋の話』私家版
- 山田龍雄ほか1979『日本農書全集 第七巻 農業稼業 農業余話』社団法人農山漁村文化協会

凡例

- ・表題 原表題を尊重し、版元などの情報を()で表記した。
- ・年代・西暦 文書に記載されている和暦を記し、西暦を補った。年代の無いものは、推定年代を()で記載した
- ・干支・月・日 文書に記載されている干支・月・日を記した。
- ・作成 文書の作成者を入力した。
- ・形数 文書の形状・数量を記載した。

加藤速了氏収集史料目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取人	数量
1-1	農業余話 上	(文政11)	1828	(戊子)	(1)		(摂州高槻農民 小西藤右衛門(篤好))		竪1
1-2	農業余話 下	文政11	1828	戊子	1		摂州高槻農民 小西藤右衛門(篤好)		竪1
2-1	農業余話 上<「八町屋伊兵衛求之」と書き込みあり>	(文政11)	1828	(戊子)	(1)		(摂州高槻農民 小西藤右衛門(篤好))		竪1
2-2	農業余話 下<「八町屋伊兵衛求之」と書き込みあり>	文政11	1828	戊子	1		摂州高槻農民 小西藤右衛門(篤好)		竪1
3-1	農業余話 上<京都三条通寺町西へ入町書肆丸屋善兵衛>	(文政12)	1829	(丑)	(5)		(摂州高槻佐保邑 小西藤右衛門(篤好))		竪1
3-2	農業余話 下<京都三条通寺町西へ入町書肆丸屋善兵衛>	文政12	1829	丑	5		摂州高槻佐保邑 小西藤右衛門(篤好)		竪1
4-1	農業余話 上<三都書肆江戸日本橋通一丁目須原屋茂兵衛他>	(安政3)	1856	(丙辰)			津国高槻農民 小西篤好		竪1
4-2	農業余話 下<三都書肆江戸日本橋通一丁目須原屋茂兵衛他>	安政3	1856	丙辰			(津国高槻農民 小西篤好)		竪1
5-1	農業余話 上<江戸日本橋一丁目須原屋茂兵衛他、「松川広保求之 備六目半」と書き込みあり>	文政12	1829	丑	5		(摂州高槻佐保邑 小西藤右衛門(篤好))		竪1
5-2	農業余話 下<書肆江戸日本橋一丁目須原屋茂兵衛他>	文政12	1829	丑	5		摂州高槻佐保邑 小西藤右衛門(篤好)		竪1
6	農業余話抄	文政11	1828	戊子	4		此君園主人(菅原(武島)茂道)		竪1
7	農業余話抄	文政11	1828	戊子	4		此君園主人(菅原(武島)茂道)		竪1
8	農業余話抄	文政11	1828	戊子	4		此君園主人(菅原(武島)茂道)		竪1
9	農業余話抄<書き込みあり、「辛丑七月東洲館蔵書、嘉新太郎持主氏」・「日入ヤ(明治廿四年八月一日 文淵堂購入)」>	文政11	1828	戊子	4		此君園主人(菅原(武島)茂道)		竪1
10	豊年百姓鏡万作おどり<江戸馬喰町二丁目地本問屋錦森堂森屋治兵衛板>	天保8	1837	丁酉			山東庵京山(山東京山)		竪1
11	草木撰種録 一枚摺<弘所伏見板>	安政2	1855	乙卯			(宮負定雄)		竪1
12-1	農稼業事 一<京都書林仏光寺高倉加賀屋喜六他>	(文政元)	1818	(戊寅)	(9)		湖東 八十六翁児島如水		竪1
12-2	農稼業事 二<京都書林仏光寺高倉加賀屋喜六他>	(文政元)	1818	(戊寅)	(9)		(湖東 八十六翁児島如水)		竪1
12-3	農稼業事 三<京都書林仏光寺高倉加賀屋喜六他>	(文政元)	1818	(戊寅)	(9)		(湖東 八十六翁児島如水)		竪1
12-4	農稼業事 四<京都書林仏光寺高倉加賀屋喜六他>	(文政元)	1818	(戊寅)	(9)		(湖東 八十六翁児島如水)		竪1
12-5	農稼業事 五<京都書林仏光寺高倉加賀屋喜六他>	文政元	1818	戊寅	9		(湖東 八十六翁児島如水)		竪1
13	大蔵永常考	(近代)					(谷口熊之助)		竪1
14-1	農業自得 上	(近世)					下野国河内郡蒲生村 田村仁左衛門吉茂		竪1
14-2	農業自得 下	(近世)					(下野国河内郡蒲生村 田村仁左衛門吉茂)		竪1
15-1	気吹舎文集 一	(近世)					(平田篤胤)		竪1
15-2	気吹舎文集 二	(近世)					(平田篤胤)		竪1
16	重刻 農諭 全	文政8	1825	乙酉	8		鈴木之徳沢民(正長)		竪1
17-1	再板 農業全書 一 農事総論<京六角通御幸町西へ入小川多左衛門蔵板>	(天明7)	1787	(丁未)	(1)		宮崎安貞		竪1
17-2	再板 農業全書 二 五穀之類<京六角通御幸町西へ入小川多左衛門蔵板>	(天明7)	1787	(丁未)	(1)		(宮崎安貞)		竪1
17-3	再板 農業全書 三 菜之類<京六角通御幸町西へ入小川多左衛門蔵板>	(天明7)	1787	(丁未)	(1)		(宮崎安貞)		竪1
17-4	再板 農業全書 四 菜之類<京六角通御幸町西へ入小川多左衛門蔵板>	(天明7)	1787	(丁未)	(1)		(宮崎安貞)		竪1
17-5	再板 農業全書 五 山野菜之類<京六角通御幸町西へ入小川多左衛門蔵板>	(天明7)	1787	(丁未)	(1)		(宮崎安貞)		竪1
17-6	再板 農業全書 六 三草之類<京六角通御幸町西へ入小川多左衛門蔵板>	(天明7)	1787	(丁未)	(1)		(宮崎安貞)		竪1
17-7	再板 農業全書 七 四木之類<京六角通御幸町西へ入小川多左衛門蔵板>	(天明7)	1787	(丁未)	(1)		(宮崎安貞)		竪1
17-8	再板 農業全書 八 草木之類<京六角通御幸町西へ入小川多左衛門蔵板>	(天明7)	1787	(丁未)	(1)		(宮崎安貞)		竪1
17-9	再板 農業全書 九 諸木之類<京六角通御幸町西へ入小川多左衛門蔵板>	(天明7)	1787	(丁未)	(1)		(宮崎安貞)		竪1
17-10	再板 農業全書 十 生類養法 菜種之類<京六角通御幸町西へ入小川多左衛門蔵板>	(天明7)	1787	(丁未)	(1)		(宮崎安貞)		竪1
17-11	再板 農業全書 十一 附録<京六角通御幸町西へ入小川多左衛門蔵板>	天明7	1787	丁未	(1)		貝原楽軒		竪1